

[第3回]

TPMモデルによる臓器提供ワークショップ in Hyogo ~ Do The Basic Better ~

TPMとは、スペインで始まった臓器提供から臓器移植までを
対象とした国際的教育プログラムで、
シミュレーション教育が多彩であることも特徴です。

兵庫腎疾患対策協会では
平成21年よりこの研修コースへの派遣支援事業を始めています。
そして、このTPM受講経験者が本ワークショップを立ち上げました。

今年度は~Do The Basic Better~を掲げ、
臓器提供・移植の基礎を学ぶプログラムを準備いたしましたのでご案内いたします。

2015年 8月 第1日目 **8**±

13時30分～18時00分(受付13時00分～)
ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター 3階
〒650-0047 神戸市中央区港島南町7-1-5 TEL 078-304-5991

第2日目 **9**日

8時00分～12時40分
伊藤忠メディカルプラザ(IMP)3階
〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目6-4 TEL 078-303-6221

対 象： 県内の脳死下臓器提供施設の医師、看護師、メディカルスタッフ等
第1日目/定員制限なし 第2日目/定員30名程度
*県外受講者もお受けしますが、県内受講希望者を優先します。

受 講 費： 県内受講者/5,000円(テキスト代含む)
県外受講者/8,000円(テキスト代含む)
*第1日目のみ受講者、見学者も一律料金。

そ の 他： 宿泊施設あり。詳細については担当窓口へお問い合わせください。

担当窓口/兵庫県臓器移植コーディネーター 今村友紀
TEL.0798-48-1190(直通・24時間対応) E-Mail isyoku@hyo-med.ac.jp

内 容 (予 定)：

第1日目

救急・集中治療と終末期
講演：ドナー家族の思い
講演：レシピエントコーディネーター
臓器提供のプロセス
ポテンシャルドナー
ファミリーアプローチ
脳死判定
脳波・ABR
グリーフケア
組織提供

第2日目

Walk learning(雨天時変更)
グループワーク
●ポテンシャルドナー
●脳死判定、脳波測定・ABR
●ファミリーアプローチ
●院内体制整備

主 催： 兵庫腎疾患対策協会

共 催： 兵庫県(予定)

後 援： 神戸大学医学部附属病院、神戸市立医療センター中央市民病院、
兵庫医科大学病院、兵庫県立加古川医療センター、
西脇市立西脇病院(予定)



兵庫腎疾患対策協会

事務局 〒659-0093 芦屋市船戸町4-1-415 安井眼科内
TEL: 0797-31-8288 担当: 安井多津子

参加申込用紙

[第3回]

**TPMモデルによる
臓器提供ワークショップ in Hyogo**
~ Do The Basic Better ~

施設名

氏名	所属	職種	PCメールアドレス(必須)	宿泊希望	1日コース
1					
2					
3					
4					
5					
6					

定員に限りがございますので、ご希望どおりご参加いただけない場合もございます。ご了承ください。

- お申し込み人数が多い場合は優先順に上段からご記入ください。
- 宿泊希望の方は、宿泊希望欄に○をしてください。
- 1日目のみ参加希望の方は、1日コース欄に○をしてください。
- 受講決定通知は7月中旬に発送予定です。

担当窓口：兵庫県臓器移植コーディネーター 今村友紀
TEL.0798-48-1190 (直通・24時間対応) E-Mail isyoku@hyo-med.ac.jp

お申し込み期限：2015年7月6日(月)
申込者多数が見込まれますので、期限は必ずお守りください。

Fax: 0798-48-6001

Mail: isyoku@hyo-med.ac.jp

